

平成23年7月11日(月) 開催 広汎性発達障害のコミュニケーショントレーニング(CES) 『暗黙の了解を言語化する』

数年前から精神保健の分野に入ってきたと思ったら、あっという間に利用者の何割かを占めるようになった“発達障害”。精神保健のプロを自任していた私達も支援の方法を知らないまま、関わっているというのが実情です。

相談や支援依頼の多さに対し、単なる学習では追いつかないと感じ、今回は CES プログラム を実践なさっている方をお呼びしました。



CES（Communication Enhancement Session）とは？



言葉のニュアンスが解らないといわれている広汎性発達障害の方々に提供する構造化されたプログラムです。これにより、一般的な対応を学習してもらい行動の変化を促します。いわば暗黙知といわれているものを徹底的に言語化し、場面に応じた会話を覚えてゆくこと、引き出しを作ることを目指します。日常の支援につながる大きなヒントがたくさんありそうです。

具体的に、どういうセッションを行なうのか？それによってどういう効果があるのか？など、じっくり教えていただこうと思います。

【講演】「もうわからないなんて言えない！

～発達障害の具体的な支援法を身につける～」

講師：筑波大学大学院所属 中村干城氏

講師略歴：都立多摩総合精神保健福祉センターや各市区保健センターなどにて、レクリエーションを用いたグループワークを中心に活動。

発達障害を対象としたプログラム・生活リズムの改善を目的とした健康教育プログラム等精神保健領域における臨床をベースとしたプログラムの開発とシステムの構築に従事。

日時：2011年7月11日(月) 18:00～20:00

会場：就労移行支援事業 ピアス

JR谷保駅北口より徒歩1分（国立市富士見台 1-17-4）

参加費：無料



お申し込みは、チラシ裏面の返信用FAX、または、お電話にて承ります。
お申し込み〆切：平成23年 7月 4日(月)

尚、ご不明な点につきましては、下記事業所までお気軽にお問い合わせ下さい。

社会福祉法人多摩棕櫚亭協会 就業・生活支援センター オープナー

電話：042-577-0079 担当：森園

平成 23 年 7 月 11 日(月) 開催
広汎性発達障害のコミュニケーショントレーニング(CES)
『暗黙の了解を言語化する』

参加お申し込み F A X

F A X 番号 042-575-5911

就業・生活支援センター オープナー宛て

ご氏名	ご所属	ご住所	ご連絡先 (Tel/Fax)
		〒 -	Tel Fax
		〒 -	Tel Fax
		〒 -	Tel Fax
		〒 -	Tel Fax

当日、お聞きになりたいこと、日頃からの悩みなどございましたら、ご自由にご記入ください。